

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
平成28年度 宇宙航空プロジェクト研究員(任期制)
『 募 集 要 項 』

1. 制度趣旨	若手研究者の育成を目的として、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構が実施する宇宙航空プロジェクトの推進を担う、優秀で意欲のある若手研究者を募集します。
2. 募集する研究テーマ	下記の研究テーマ「1」～「54」の中から一つを選択して応募してください。なお、複数の研究テーマへの併願を希望する場合は、別の応募として新たな応募書類を準備し、応募してください。 各研究テーマの詳細、及び研究環境等については、『別紙』を参照してください。
1	将来型地球観測システムおよび要素技術の研究
2	環境に適用できる宇宙ロボットの研究
3	ロケット・宇宙機設計解析における革新的物理数学モデルの研究
4	極超音速エアブリーザーに関する研究(高分子炭化水素燃料の熱分解と燃焼)
5	有人宇宙技術部門宇宙探査を目指した環境制御・生命維持技術(空気再生・水再生)に関する研究
6	ロケットターボポンプの最適設計・システム設計、および要素の諸特性に関する研究
7	宇宙デブリの観測技術に関する研究
8	スペースデブリ除去に関する研究開発
9	極限温度環境下における宇宙用潤滑剤の高性能化の研究
10	革新的機体防着氷技術の研究開発
11	実用的空力性能改善デバイスによる航空機の飛行領域拡大のための研究開発
12	乱流摩擦抵抗低減技術に関する研究開発
13	先進的境界層制御技術の研究開発
14	航空機の空力性能向上のための能動的制御技術の研究
15	次世代環境適合型航空機/エンジンの概念設計
16	避雷飛行支援システムの研究開発
17	極超音速飛行実験機のシステム設計と極超音速風洞実験
18	合成開口レーダ(SAR)を用いた応用利用に関する研究
19	衛星データ利用による高次水循環プロダクトに関する研究
20	GOSAT 高分光分解能・広波長分光スペクトルを用いた物理量導出アルゴリズム・校正・検証に関する研究
21	次期高分解能光学センサの校正・検証・応用利用に関する研究
22	宇宙閉鎖環境におけるストレスが人体に及ぼす影響について
23	宇宙放射線の低線量(率)継続照射による生物影響に関する研究
24	月・火星の表面探査実現に向けた他天体表面環境模擬の高度化に関する研究
25	スペースからの電波天文観測の新展開
26	次世代赤外線天文衛星 SPICA 等の将来計画に向けた開発研究
27	国際協力で進める海外ミッションにおける宇宙物理学研究
28	将来の宇宙物理学ミッションの創出
29	木星氷衛星探査計画(JUICE)搭載観測装置の開発
30	小型衛星計画を意識した太陽系科学分野における中核的観測技術の開発
31	将来の大型太陽系ミッションにおける中核的観測機器の開発
32	太陽系科学衛星データの高度処理からの新成果創出
33	プロジェクトや分野横断的な宇宙科学研究を促進するための情報システムの開発とそれを活用した研究
34	宇宙飛行工学の研究
35	大気を持つ惑星・衛星の飛行探査
36	深宇宙探査ミッションの計画立案に関する研究
37	ソーラー電力セイル探査機のシステム・機器開発とイノベーション宇宙機技術に関する研究
38	小型衛星搭載用合成開口レーダの研究
39	高重力天体における小型ローバの効率的な移動メカニズムの研究開発
40	ハードウェア画像処理による超小型小型深宇宙探査機の高度な自律化の研究開発
41	「ひので」プロジェクト等による太陽物理学関連研究
42	将来太陽ミッションに向けた搭載観測機器の開発研究
43	金星探査機「あかつき」の観測運用およびデータ解析
44	X線衛星 ASTRO-H 搭載観測装置の軌道上運用・キャリブレーションおよび打上後の科学成果創出
45	ジオスペース探査(ERG)衛星の科学成果創出に向けた観測計画立案とデータ処理・解析の研究
46	はやぶさ2による小惑星熱モデル作成とミッション機器の運用計画検討
47	はやぶさ2による科学観測データを統合したサイエンス構築とミッション機器の運用計画検討

	48	はやぶさ2による小惑星3次元形状モデル作成と運用計画検討
	49	大気球システムの開発と理学観測・工学実証への応用
	50	「あかり」アーカイブデータの整備とそれを利用した赤外線天文学の研究
	51	宇宙ステーション搭載全天X線監視装置 MAXI のデータ公開・アーカイブシステムの開発
	52	キュレーション作業におけるサンプルプリパレーションおよびサンプル記載に関する研究
	53	はやぶさ2帰還試料受入に向けた研究
	54	超高速衝突実験に関する研究・開発
3. 応募資格	<p>次の各号に該当する者</p> <p>(1) 博士号取得(または取得見込み)が平成20年4月1日以降である者</p> <p>(2) 博士号取得者(採用日までに取得可能な者を含む。)、又はこれと同等の研究能力を有する者</p> <p>※過去に採用された研究テーマと同種のテーマで応募はできません。</p>	
4. 採用人数	約10名	
5. 待遇	<p>(1) 年収目安: 約450万円</p> <p>※人事院勧告・給与制度の見直し等により、変更する場合があります。</p> <p>(2) 諸手当: 通勤手当(実費・上限月額 55,000円まで: 公共交通機関利用の場合)・研究開発手当・地域調整手当・住居手当・期末手当(任期制給与規程に基づき支給)</p> <p>(3) 研究費: 研究員個人に対する個別の研究費支給はありません。</p> <p>(4) 宿舍: 公務員宿舍、及び機構保有宿舍の貸与はありません。</p> <p>(5) 休暇: 完全週休2日制、祝祭日、年末年始(12/29~1/3)、有給休暇(20日)、慶弔休暇、夏期休暇(7日)、産前産後休暇、育児休業(入社2年目に取得可能)、介護休業など</p> <p>(6) 福利厚生: 科学技術健康保険組合、労災保険、雇用保険、JAXA共済会等</p> <p>(7) 身分: 宇宙航空プロジェクト研究員(任期制職員)</p>	
6. 応募書類	<p>ホームページから申請書等の指定様式(A4サイズ)をダウンロードして印刷し、必要事項を記入、写真を貼付した上で、下記書類一式を提出してください。</p> <p>(1) 宇宙航空プロジェクト研究員(任期付)申請書(指定様式1)</p> <p>(2) 研究計画書(指定様式2)</p> <p>(3) 発表論文等研究業績(指定様式3)</p> <p>(4) 代表的な論文1編の要旨(2,000字程度)(指定様式4)</p> <p>(5) 代表的な論文2編以内の写し(A4サイズ、片面コピーに統一)</p> <p>(6) 学位取得証明書又は学位取得見込証明書(見込証明書は指導教授作成のものでも可)</p> <p>(7) 研究指導者もしくはこれに代わる者の推薦状(指定様式5)※厳封のまま提出</p> <p>(8) 上記(1)~(6)までの写し1式(A4サイズ、片面コピーに統一すること)</p> <p>なお、書類選考を通過された方には、<u>専門面接時に以下の書類をご提出頂きます。</u></p> <p>(9) 健康診断書(最近6か月以内、身長、体重、視力、聴力、内科所見、X線所見、検尿を含むもの)</p>	
7. 応募方法	<p>封筒に『宇宙航空プロジェクト研究員応募書類在中』と朱書きした上で、下記の提出先まで<u>簡易書留または特定記録郵便</u>にて郵送してください。</p> <p style="text-align: center;">〒102-8787 東京都千代田区麹町郵便局留 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 プロジェクト研究員採用事務局</p> <p>※国際宅配便を使用する場合、上記の住所では受領できません。送付前に事務局へご相談ください。</p>	
8. 提出締切	平成27年11月13日(金) 必着	
9. 選考方法	①書類選考	【合否発表】平成27年12月中旬を予定
	②専門面接	【選考日程】12月中旬以降の1日を予定(詳細は、書類選考合格者に対し個別に通知します) 【合否発表】12月下旬に書面で郵送予定
	<p>※上記スケジュールは、現時点での予定であり、今後変更になる可能性があります。</p> <p>変更となる場合は、JAXA採用ホームページ上で周知するとともに、メール等により応募者にお知らせします。</p> <p>※若干名を補欠者合格者として登録し、欠員が生じた場合に上位者から順次採用を行うことがあります。</p>	
10. 採用日	平成28年4月1日(原則)	
	※止む終えない事情がある場合も平成28年10月1日までに着任できない場合、採用が取り消されます。	
11. 雇用	<p>国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙航空プロジェクト研究員として、年度毎の雇用契約を締結します。</p> <p>なお、雇用期間については、各年度末に業績評価を行った上で、当初採用日から通算して最長3年まで延長されます。任期終了後に、JAXA職員(任期なし)に採用される制度ではありません。</p> <p>既にJAXAで任期制職員(常勤招聘職員・非常勤招聘職員・宇宙航空プロジェクト研究員等)として採用されている場合、雇用期間は当該身分の当初採用日から通算して最長5年となります。</p>	

12. 備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 採用後は大学院に在学することはできません。 ● 着任や帰郷の旅費及び引っ越し費用は支給しません。 ● 選考に際し発生する交通費・宿泊費については、すべて自己負担となります。 ● 選考は原則として、日本語で行います。ただし、場合によっては、英語での面接も考慮します。 ● 採用通知後に辞退される場合は、辞退届を提出していただきます。 ● 一旦提出された応募書類については、返却いたしかねますので予めご了承ください。 ● 外国籍の方については、選考に合格した場合でも、入社日までに在留資格証明書を提出できることが最終的な入社条件となります。 ● 各研究テーマの研究指導者にコンタクトしたい方は、別紙記載の問合せ先に直接連絡してください。
13. 問合せ先	<p>国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 採用事務局 TEL:03-3201-1852 (平日9:30~17:30まで) E-MAIL:t-jaxa@mynavi.jp (迷惑メール防止のため、@を全角にしています。メール送信の際は半角に直してお送り下さい)</p>

<個人情報の利用目的について>

宇宙航空研究開発機構の宇宙航空プロジェクト研究員(任期制)採用に関連して提供された個人情報については、書類選考、面接試験等の採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。